

歴史・現状・取り組み

『足をどかしてくれませんか。』

林 香里 // 〔ほか〕著 亜紀書房 361/A92

メディアのトップは男性で占められ、女性に決定権がない。皆が住みやすい社会にするために、メディアはどのように変わるべきか。ジャーナリスト、研究者らが女性としての体験から、メディアのあるべき姿を説く1冊です。

『いま、翔び立つとき 女性をエンパワーすれば世界が変わる』

メリンダ ゲイツ // 著 久保 陽子 // 訳 光文社 367/G26

女性の地位を向上させること、つまり女性に力を与える（エンパワーする）ことが、世界全体の改善につながると語る著者。慈善活動の経験やその過程で出会った女性たちを紹介しながら、現状の問題の解決策を提案しています。

『#KuToo 靴から考える本気のフェミニズム』

石川 優実 // 著 現代書館 367/I76 (栄分館)

職場でのパンプス義務付け反対運動「#KuToo」を始めた著者が、フェミニストになるまでの変化を綴った1冊。誰にとっても身近なことから、フェミニズムを考えてみませんか？

『WOMEN 女性たちの世界史大図鑑』

ホーリー ハールバート // 〔ほか〕監修 河出書房新社 367/U56

先史から現代まで、有名無名を問わず、女性たちが生きてきた歴史を広い視野で見渡すヴィジュアル図鑑。世界の偉大な女性たち約600人を紹介し、家庭・育児・政治・戦争・芸術などさまざまな視点から女性の歴史を詳述しています。

貸し出し中の場合はご予約できます。
また、分館からお取り寄せもできます。
カウンターまでお申し出ください。

男女共同参画 ブックリスト

2019年度 下半期購入分
三条市立図書館



女性と労働



『定時で帰る女性の仕事ルールと時間術』

富山 真由 // 監修 ナツメ社 336/Te24

女性が仕事をどんどん進めて成果を出し、定時に帰ってプライベートを充実させるための行動メソッドを紹介。毎日の仕事ルール、整理整頓、思い込みの手放し方、モチベーションのあげ方などを収録しています。

『これが私の生きる道！ 彼女がたどり着いた愛すべき仕事たち』

世界文化社 366/Ko79 (栄分館)

新時代を自分らしく生き抜く働く女性33人が、どのような筋道を経て現在の仕事に至ったのか、やりたいことを実現するにはどうしたらいいのか、アドバイスを含めて語られた1冊。働き方のヒントが見つかるかもしれません。

『仕事と子育てが大変すぎてリアルに泣いているママたちへ！』

小島 慶子 // 著 日経BP 366/Ko39 (下田分館)

仕事に保育園の送迎に家事、育児、急な病気…。この大変さはいつまで続くの？「働きながら家族と生きる」という“難題”と格闘した、2人の子どもの母である著者の6年間の育児日記です。

『女性マネージャーの働き方改革2.0』

高田 朝子 // 著 生産性出版 366/Te28

女性はどのように働けば幸せなのか。「女性の働き方」を変えるため、女性マネージャーやその候補者と真摯に向き合い、育成を通して成長していくためのコツを、職場の管理職へ向けてまとめた1冊です。

『女子の選択』

橋本 俊詔 // 著 東洋経済新報社 367/Te13

多くの女性が大学へ進学する昨今、高学歴女性が抱える特有の問題を解決するには、どうしたらいいのか？格差研究の第一人者が「高学歴女性の学歴・結婚・キャリア」を徹底分析しています。



それぞれの生き方



『女性の生きづらさ その痛みを語る』

信田 さよ子 // 編 日本評論社 146/J76

母と娘、DV、摂食障害、貧困問題、司法制度など、「女性の生きづらさ」をテーマに、女性として生きる中で出会う多くの困難や違和感を、家族・当事者・社会・性別というさまざまな視点から語りつくします。

『50代からやりたいこと、やめたこと 変わりゆく自分を楽しむ』

金子 由紀子 // 著 青春出版社 159/Ka53

人生後半、やりたいことを再整理して、様々なことへチャレンジしてみませんか？“シンプルライフの達人”が同世代前後の女性に向けて、毎日を明るく過ごすためのヒントを紹介します。

『ホカツと家族 家族のカタチを探る旅』

アサダ ワタル // 著 平凡社 367/A81

東京と新潟での家族二拠点生活を送る著者が、自分に適した「家族のカタチ」を探る1冊。「ホカツ」(保活、子どもを保育園へ入れるために保護者が行う活動)は、母親だけの問題ではありません。家族全体で考えてみましょう。

『いろいろあっても幸せな夫婦になる方法』

STORY編集部 // 編 光文社 367/I66

夫の浮気や育児放棄…色々あったけど今は幸せを手に入れた40代の女性達が赤裸々に語る「結婚以後の半生」は、どんな恋愛カウンセラーのアドバイスよりもリアルです。

『誰も教えてくれなかった子どものいない女性の生き方』

くどう みやこ // 著 主婦の友社 367/Ku17

子どものいない女性が抱える生きづらさや苦悩とは？多くの女性の声を聞いてきた著者が、奥深い心情にまで切り込み、子どものいない人生の受け入れ方や、つらい時期の乗り越え方、人生ストーリーなどを紹介した1冊です。